

平成28年7月27日
国立大学法人 千葉大学

主催：長崎県、千葉大学国際教養学部

日本人学生、留学生及び一般市民対象（参加費無料） 日本語及び英語通訳による開催

『被爆体験講話会 Lecture by an Atomic Bomb Survivor』 ～たった一つの爆弾、奪われた数万の命～

長崎県及び千葉大学国際教養学部は、原子爆弾及び戦争の残酷さを後世へ伝えるため、昨年度に続き、今年度も被爆体験講話会を開催します。

【背景】

広島市・長崎市に原子爆弾が投下されて70年以上経過しました。死者の人数は20万人以上（広島では約14万人、長崎では7万5千人）にのぼります。その記憶を特に守ってきたのは、様々な健康障害に苦しみながら、核兵器なき平和的世界を願う被爆者の方々です。多くの被爆者が高齢になった今、生の声を聞く機会は年々少なくなってきました。

【目的】

グローバル人材育成を進める本学は、多くの学生を海外へ派遣し、また外国人留学生の受け入れを積極的に推進しているため、国内外で外国人と接する機会が増えています。外国人から第二次大戦や原子爆弾について質問された場合、どのように答えるのか。長崎県からお招きした被爆体験者の貴重な声を聞き、戦争の残酷さを改めて感じた上で、学生が世界でどのように情報発信をしていくのかを考える大変貴重な経験となります。

また、昨年度の受講者は留学生が主だったために英語での講演でしたが、今年度は学生及び一般市民にも共有していただくために、日本語及び英語通訳で実施します。

【日程・場所等】

日 程：平成28年8月5日（金）

講 話 会：10：00～12：00

総合校舎2号館

パネル展示：10：00～13：00

総合校舎1号館2階大会議室



講話会の様子



パネル展示の様子

※マスコミの方で参加を希望される場合は、別紙「取材申込書」を8月2日(火)までにメールにて一報いただくか、FAXでお送りください。

本件に関するお問い合わせ 国際教養学部学務係

TEL: 043-290-2496 FAX: 043-290-3608

メール: las-gakumu@chiba-u.jp



主催：長崎県、千葉大学国際教養学部
日本人学生、留学生及び一般市民対象 日本語及び英語通訳による開催

『被爆体験講話会 Lecture by an Atomic Bomb Survivor』
～たった一つの爆弾、奪われた数万の命～

<日程・場所等>

日 程：平成28年8月5日（金）
講 話 会：10：00～12：00
 総合校舎2号館
パネル展示：10：00～13：00
 総合校舎1号館2階大会議室

<大学側参加者>

国際教養学部長（副学長） 小澤弘明（ほか）



参加申込書

参加を希望される方は、**8月2日(火) まで**にメールにて一報いただくか、以下の欄にご記入の上、FAXでお送りください。

受付担当 FAX 043-290-3608

御社名		連絡先 電話番号	
参加者の 御名前		媒体名	
カメラ	スチール（※） or ムービー	その他	

※講演の妨げになるため、フラッシュ、シャッター音は切ってください。また、撮影は演者による講話開始後、10分以内とさせていただきます。

本件に関するお問い合わせ 国際教養学部学務係
TEL: 043-290-2496 FAX: 043-290-3608
メール: las-gakumu@chiba-u.jp